

2021年度 委員会・地区支部 活動報告書

委員会・地区支部（ ホームレスサポート委員会 ） 委員長・地区支部長：（坂上 竜三）

活動目標	<p>鹿児島市委託事業である「ホームレス巡回相談指導業務」を通して、社会的孤立者、生活困窮者に対して寄り添いながら自立支援、権利擁護を行う。</p> <p>(1) 委託事業「ホームレスの巡回相談指導事業」を継続し、路上生活者への社会福祉制度に関する情報の提供。必要時は行政や他団体との連携を図り自立支援を行う。</p> <p>(2) 会員や学生の協力をもらい、年1回の全国一斉概数調査を実施する。また、その活動を通して、学生や会員に社会的孤立者の実態を知ってもらう。</p> <p>(3) 勉強会や事例検討会を実施し、委員の路上生活者への支援技術の向上を図る。</p> <p>(4) 巡回相談に関して、過去のデータを整理する。</p>
具体的活動内容	<p>(1) 委託事業「ホームレスの巡回相談事業」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、中止や声掛けを控え所在確認のみの活動となることがあった。年間延べ97名の該当者の方と面談もしくは安否確認を行っている。毎月本港地区は6名～8名、鴨池地区、谷山地区、天文館地区は1～2名、中央駅地区は2～4名の方と面談している。地域福祉課や支えあう会、地域包括支援センターなどの関係機関との情報共有にも努めた。</p> <p>(2) 概数調査は令和4年1月15日に開催。14名の該当者を確認した。学生の参加はなかったが、会員の方の協力を頂いた。</p> <p>(3) 勉強会は2021年度は開催できなかったが、7月3日に委員の方とZOOMでのオリエンテーションを実施。</p> <p>(4) 今年度本港地区は新規の方が多く、過去のデータを見ながら、以前支援した記録がなかったか振り返った。</p> <p>(5) 新型コロナウイルス対策 特別定額給付金説明 新型コロナウイルス対策の特別定額給付金10万円について鹿児島市より依頼があり、定期的巡回相談とは別に、事業の案内を社会福祉士会事務局、委員の協力いただき実施した。</p>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームレスサポート委員の方が病院や福祉関係者として従事していることから、新型コロナウイルス感染拡大している中で、活動を行うリスクなどを検討した結果巡回中止を判断した場合や事務局の支援を受けて巡回指導を継続した月もあった。判断が二転三転したため、今後活動の実施に当たり、判断を明確にしていきたい。 ・相談技術向上のため、関係機関との連携をはかり、勉強会などの開催を計画していくことが必要である。
委員会・研修会等開催状況	主な内容
ホームレスの巡回相談事業	毎月第2・4土曜日
オリエンテーション	7月3日 ZOOM
全国一斉概数調査	令和4年1月15日